



木漏れ目テラスからの景色（都立武蔵国分寺公園）

市長の所信表明に対する 各会派等からの代表質問を行いました

2～3面をご覧ください

2面～ 代表質問／ 4面 審議結果／ 5面～ 一般会計
決算議案に対する討論／ 6面 各委員会における質疑
／7面～ 一般質問

国分寺市議会公式エックス

✕@kokubunji_gikai



発行・編集／国分寺市議会
〒185-8501 国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-325-0111(代) FAX042-327-1426



代表質問

質問・答弁の要旨

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースでまとめたものを掲載しています。紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。質問は、自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（日本維新の会）、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本共産党国分寺市議団）の順で行いました。

二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。（11月26日まで）

市民と築く持続可能な丸山市政に期待！



【市政運営における経営について】

問）丸山市長は市政運営に経営の視点をどのように考え、取り入れるのか。

市長）経営とは明確な目標を定め、戦略を立案し、改善を重ね成果を上げる取組。人口減少や財源制約の中で効率的に資源を活用し、市民に必要なサービスを持続的に提供するための考え方である。今後は事業の統合・縮小・撤退を含む選択と集中を進め、人材育成や意識改革を通じ、変化に対応できる市役所を目指す。

【財政状況について】

問）現在の国分寺市の財政をどう捉え、持続可能な運営へどのように臨むのか。

市長）物価高騰や公共施設整備などで財政需要は増加している。今後は金利上昇の影響も見込まれる為、予算を許さない状況である。中長期的視点に立ち、ゼロベースで経費を精査し、基金の積立や行財政改革を着実に進める。必要な事業には重点的に資源を投じ、行政サービスの充実と財政規律維持を両立させていく。

【中学校給食について】

問）温かい給食実現に向けた取組状況は。

市長）従来の弁当併用方式に課題があるため、検討委員会が設置され、中学生へのアンケートや保護者の声を反映し多角的に議論。短期的には令和8年度から食缶方式を導入し、温かい給食を提供する。将来的には親子方式やセンター方式も検討し、市民と共に最適な仕組みを探る。

【地域デジタルポイントについて】

問）健康事業から始まる地域デジタルポイントの現状について伺う。

市長）事業者を選定し、令和8年1月にアプリを稼働予定。歩数計測や地域イベント参加に応じてポイントを付与し、健康増進と地域活性化を両立していく。庁内横断で検討体制を整備し、対象拡大も進める。他市事例も参考に制度を発展させていく。

【都市農業の推進について】

問）都市農地の保全と農業者支援の方針は。

市長）こくべじは市内外で高く評価され、都市農業は大きな魅力資源となっている。

自由民主党国分寺

田中 政義



意欲的な農業者を支える為、農業経営改善補助金を拡充し、肥料・燃料購入支援も実施する。今後も補助制度や新たな支援策を検討し、後継者育成や農地の保全に繋げて、都市農業の発展を推進していく。

【ぶんバスについて】

問）安定的な運行と利便性向上への取組は。

市長）ぶんバスは交通不便地域の重要な移動手段である。運転士不足で厳しい環境にあるが、事業者と協力し運行を維持していく。令和7年度に庁舎発着へ変更し利便性を高めるとともに、北町ルートの停留所増設を検討している。今後も市民が安心して利用できる体制を築き、持続的な運行を目指す。

【その他】教育バウチャー制度、補聴器の購入助成制度、LINEを活用した情報発信、公共施設マネジメント、魅力ある資源の効果的な活用、行政DXなどについて質問した。

未来志向で切磋琢磨を！



【前井澤市政の12年間の評価を伺う】

だて）過去の検証は未来を見据える上で重要。前市政をどう評価し、今後に繋げていくか問う。

市長）長年の懸案であった国分寺駅北口再開発や新庁舎建設の完了、財政健全化等の大きな成果があった。これまでを踏まえ、時代の変化に柔軟に対応できる組織づくりを目指したい。

【国分寺市の今後の課題認識について】

だて）今後の当市の課題をどう捉えているか。

市長）人口減少による税収減や少子高齢化施策の展開に伴うコスト増、災害・環境対策や公共施設の改修等、ニーズや社会環境の変化をしっかり捉え、中長期的な視点で市政経営を進める。

【みんなが喜びを持つ前向きなまち」とは】

だて）丸山市政の目標・ゴールとして受け止めているが喜びのカタチもそれぞれであり、少し抽象的であると感じている。説明を求める。

市長）市政の目標はある程度の幅を持っていると考える。昨日より今日、今日より明日、国分寺市において生活や仕事、活動等がしやすい環境を提供していくために、職員と目的を共有し、

誠実に仕事を進めて参りたい。

【市民の声を受けとめ、市政に反映を】

だて）これまで市民団体等が市長と面会し、要望を伝えられる機会が少なかったとの声がある。多様な市民の意見を聞きながらの市政運営を。

市長）声の有無、大小に関わらず施策を進める。市民との対話は充実させていく方向で検討中。

【西側・北側・市境地域の「格差感」是正を】

だて）商品券事業をはじめ、公共施設の配置や税金の使い方に長年格差感を持つ市民が西側等に多い。是正への取組姿勢を示してほしい。

市長）問題意識は理解している。これまでのデータを活かし、地域の特徴を踏まえてバランスを取りながらの制度設計、利便性向上を目指す。

【スポーツ環境の早期整備と拡充を】

だて）市内の脆弱なスポーツ環境の整備と戸倉野球場の代替地確保を早期に求める。

市長）重要な課題。老朽化施設への対応と都の警察病院跡地の活用を都知事に要望する。

【移動支援を含む、障がい者支援の充実を】

だて）要望をしていた、障がい者の移動支援拡

立憲・市民フォーラム

だて 淳一郎



充が盛り込まれたことは評価する。その他の課題にも寄り添っての対応を求める。

市長）当事者の皆さんの声を伺いながら、引き続き事業の充実を進めて参りたい。

【事業の選択と集中は急進的にならないように】

だて）時代の変遷に合わせ、事業の取捨選択は必要であるが、急進的過ぎれば市民の混乱をきたす。バランス感を持って慎重に行うべき。

具体的に念頭に入れている事業等はあるのか。

市長）指摘の通り急がず、市民ニーズや費用対効果を検証した上で丁寧に行う。対象は庁内ヒアリング等を経て、議会とも一緒に考えていく。

【外国人論争について】

だて）参院選にて議論された外国人への考え方について、海外駐在も経験された市長の見解は。

市長）「すべての人を大切にするまち宣言」をしている当市においては多様性を尊重する。自身の経験を活かし、共生社会を構築していく。

未来を見据え今に根付いた丸山新市政に期待



★丸山新市長に強い期待を込めて、下記内容に関する質問と意見を行いました。

①温かい中学校給食の実現に関して⇒一歩進むことに感謝／②教育バウチャーの試行実施に関して⇒私の公約でもあり教育格差是正に大いに期待／③男性のHPVワクチンの任意接種事業

に関して⇒負のイメージ払拭のためにも正しく周知を／④スタートアップへの支援に関して⇒コワーキングスペースのみならずバーチャルオフィスの活用等も提案／⑤行政改革・行政DX推進に関して⇒CIO補佐官などを提案／⑥庁内の横断的な市長直轄組織の設置に関して⇒複雑

無会派（日本維新の会）

寺嶋 たけし



化する現代社会に必須であり期待／⑦eスポーツに関して⇒ポテンシャルの研究から願う ※限られた行数のため内容を大幅に簡略化。

もっと！フェアでエコでピースな国分寺へ



①あたたかい中学校給食の実現に向けて

2026年度から保温食缶方式になり、量の調整ができたり汁物の提供が増えたりすることは歓迎。ただ、将来的には食育の充実を目指し、学校の調理室で作る自校方式や親子方式の導入について、当事者の中学生とともに検討すべき。

②気候危機に立ち向かうゼロカーボン政策を

今年も「最も暑い夏」となり、気候危機対策は最優先課題のひとつ。子どもたちは夏休みでも外で遊べず、高齢者や低所得者は熱中症リスクが高い。国分寺市からゼロカーボン達成を。

③多様性を尊重する多文化共生の国分寺市へ

無会派（グリーンな国分寺）

鈴木 ちひろ



「日本人ファースト」という言葉によって差別や人権侵害が横行している。誰もが国籍を問わず安心して暮らせるように発信してほしい。

市民との対話を大切に、庁内横断的な市政を



●**市長の理念**についてQ市民自治の推進や参加と協働などが掲載された国分寺市自治基本条例を守ることは重要。市長の考える「人権を尊重する」とは？A市民一人一人の尊厳と人権は最も重要な基本的価値。個性と能力を十分に発揮できるまちづくりを推進するQ市政経営には市民の声を聞くことが必要。声を上げられない市民や子どもたちの声はどう聞いていくか？A重層的支援体制整備事業等で、各関係機関から市民へ働きかけている。新たな施策の場でも工夫する。企画と事前準備を行い意見を言いやすい雰囲気作りに努め、子どもたちの声を聞いていく。●**教育**についてQ学校に行けない事情や今と将来に不安を抱える子どもたちに対し、どんな言葉を届けたいか？A1人で抱え込まず、周りの大人にぜひ相談をしてほしい。不登校を問題行動だと受け取られないよう配慮し、本人の意思を尊重して一人一人のニーズに応じて支援するQ経済格差から教育格差、体験、意欲、関係の格差まで連鎖が及ぶ現状がある。この認識は？A最終的には解消を目指し進める必要がある。

子どもたちの持つ能力を発揮し、未来を切り開いていける教育環境を充実させていく●**福祉**についてQ誰もが自分らしく生きるまちづくり推進としての福祉のビジョンは？A誰もが共に認め、地域で支え合い、自分らしく健やかに暮らせるまちという理念に則り、市民や地域、団体と共に課題解決に取り組んでいくQ移動支援事業拡充の具体的内容は？A日中の通学先や通所先等の活動場所を出発拠点とした場合の支給を整理する●**市民協働**についてQ市民との関係をどう築き、その先にどのような国分寺市を描いているか？A一方的な支援だけでなくお互いに求め合いながら、地域の多様なステークホルダーとの信頼関係を構築、連携強化していく●**農業振興**についてQ「こくベジ」の更なる発展の具体案は？A農業、商業、工業が一体となり、加工品の開発等を進め農業の6次産業化に繋がる方向性を志向する●**野川**についてQ議員時代に市内の野川整備の考えを示されていた。都や市民との協働を所管する担当課の新設については？A野川流域河川整備計画の早期実現を働き

国分寺・生活者ネットワーク



松岡 まり

かけるため、担当課の新設を進め検討する●**ぶんバス**についてQ課題と利便性はどのように捉えているか？A深刻な運転士不足の中、様々な方の努力で維持することができている。発着場所を市役所庁舎に寄せ利便性を高める●**行政改革**についてQ事業の統合・縮小・撤退を進め、選択と集中を推進し、評価等の制度改革を進めるとは？事業の大きな見直し時には、初期の段階から市民への情報公開と対話を尊重する姿勢をA守るべきものを守るため、時代のニーズを捉え的確に判断し必要なところに人員やリソースを投入する。既存事業の撤退に報いる人事評価を進めるQ庁内横断的な市長直轄組織とはどのように考えるか？A全体を俯瞰し調整する組織について、一番効果的な形を検証していく。◆**市政に経営の視点を取り入れるとの事だが、主権者である市民の声を聞き、現場を把握し、庁内横断的にまちづくりを進めることを求める。**

変化の時代に対応し市民に信頼される市政を



問) あらためて**市長就任の決意**を伺う。
市長) 現状維持は破滅という考えのもと、前例にとらわれずチャレンジする姿勢で、市民の皆様が希望を持ち、子どもたちが将来に前向きになれるまちを目指し全身全霊で取り組みたい。
問) 市長が示す「**経営**」の考え方について。
市長) 時代の変遷とともに、当初の目的に沿わなくなった事業の統合・縮小・撤退を進め、真に必要な事業に注力する選択と集中に取り組む。
問) **市財政**の現状認識と今後のあり方について。
市長) 予算を許さない厳しい状況だが、持続可能な財政経営を、信念を持って進める。
問) **温かい中学校給食の提供**のために、食缶方式導入に向け早急な対応を高く評価したい。アレルギーへの対応は。また中長期的対策も。
市長) まずは令和8年度から保温食缶方式導入に全力を傾けながら、中長期的には施設複合化や広域連携の可能性など考えていく。アレルギー対応もしっかり図っていききたい。
問) **教育パウチャー・学習クーポン制度**に加え、修学旅行や移動教室への経済的負担軽減を。

市長) 収入格差による教育格差を緩和・解消し、子どもたちの学びの機会を補完していきたい。修学旅行等も適切な補助水準を検討する。
問) **小1の壁** (入学によって、保育園までは両立できていた仕事と子育てが困難になる状況)、特に「朝」の対策をどう進めるのか。
市長) 検討を進めているが課題もある。一歩ずつ課題解消に向けて取り組む。
問) **補聴器購入費補助**について、高く評価。「早期段階から」の取組について伺う。
市長) 令和8年度から始めたい。加齢性難聴や補聴器の正しい理解の普及啓発、早期発見への取組やアフターフォローも含め検討する。
問) **障がい者の移動支援**については、より使いやすい事業に。との切実なご要望がある。
市長) 日中の通学先、通所等の活動先を出発点とした場合の支給内容について整理を進める。
問) **都市農業・こくベジ** 市の魅力をさらに高め守るためにも、物価高への支援が必要。
市長) 支援対策を今定例会の補正予算でも計上。
問) **ぶんバス**について。運転手不足等、運行維

公明党



木島 たかし

持への努力を評価する。一方で高齢者等の外出を促進するための事業でもあり、運賃改定等の状況を分析した上で、今後の対応を求める。
市長) 利便性向上に努めたい。運賃引き上げ分がサービス向上にも繋がっている(北町ルートのバス停充実など)ことも伝えていきたい。
問) **防犯カメラ増設**への表明を評価。
市長) 防犯カメラの空白地域等を把握し、効果的に配置できるよう理解を得ながら進めたい。
問) **平和事業**について。決意と考えを伺う。
市長) 非核平和宣言都市として、平和文化の振興のため、施策を推進し具体的に行動する。
この他に、**職員の人材育成と女性人材**のさらなる登用、**ドッグラン**、**市LINE公式アカウント**による情報共有、**地域デジタルポイント・健康ポイント**事業の推進、**男性HPVワクチン**任意接種と**带状疱疹ワクチン**任意予防接種について。**防災**(トイレトレーラー導入を要望)

市民へ真水（経済施策+PFASゼロ）を！



高野) 物価高騰が進展、**地域へ経済支援＝真水**の投入を。**市民1人年1万円商品券発行**は？
市長) 予定はない。
高野) 教育現場で**排外主義的**言動への懸念がある。**外国ルーツ**持つ**子ども**対象緊急アンケートと**多文化共生**施策の強化は？

市長) 予定はないが**状況への認識はある。これまで以上に必要なものあれば判断していきたい。**
高野) 温かい**中学校給食**へ動き出したのは評価。**給食時間が短い**など緊急市民アンケートは？
市長) 緊急アンケートは考えていない。市民の声を今の方式で聞いていく。

無会派（れいわ新選組）



高野 ふみお

高野) **PFAS**は所信表明で言及なかったが？
市長) 専門的知見が必要。国や都の動き注視。
高野) **対策本部設置**など**市独自の対策を要望。**

物価高騰対策 全事業者にいきわたる支援を



問) **自治基本条例**について、所信表明での引用部分は目的であって、条例で市の行動として規定されている「情報共有・参加と協働」の文言はないが、どのようにお考えか。
市長) 情報を広く共有すること、市民参加と協働の推進は必要であり、地域課題の解決には市

民参加と協働の推進が重要。
問) **物価高騰における事業者支援**について、全事業所対象が4回1.5億円、業種限定が8回1.2億円、商品券・ポイント還元が7回23.8億円。支援に偏りがある。全事業所を対象にした支援を実施すべき。

無会派（日本共産党 国分寺市議団）



中山 ごう

市長) 情報収集し適切な判断をしていきたい。
その他、多摩26市中23市で設置されている**難聴・言語障害通級指導学級**の設置を求めた。

国分寺市議会HPでは以下の情報をご覧になれます。

- ・ライブ中継〈本会議〉
- ・録画配信〈本会議、予算・決算特別委員会〉
- ・議案の審議結果
- ・本会議録・委員会記録
- ・政務活動費の収支報告書 など

国分寺市議会



<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

後期高齢者医療広域連合議会議員について

都内62市区町村で組織された東京都後期高齢者医療広域連合議会の議員に、高野ふみお議員（無会派（れいわ新選組））が選出されました。



一般会計決算議案 に対する討論

各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

9月29日の本会議で令和6年度一般会計決算議案に対する表決に先立ち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。

討論は、自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（日本維新の会）、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本共産党国分寺市議団）の順で行いました。

賛成

「暮らし向上施策→人口増→安定税収」の道を
立憲・市民フォーラム〈4名〉 星 いつろう



★**歳入** (696.7億円・12.6%増)の36.2%を市税(個人市民税・法人市民税・固定資産税・市たばこ税・都市計画税等)が占める。市民の納税によって市財政が成り立っていると言える。
★新築住宅の増を要因として、固定資産税(87.7億円)、都市計画税(20.5億円)と約3%伸びている。所得に課す個人市民税(122.2億円)は、市税収入の半分に至る。給与所得者の納税義務者数(5.8万人)が前年度比884人増であることも寄与している。市のどのような施策が、人口や税収の増加に結びついたのか。その検証を市は市民に示すべきである。
★財政の将来を考えるにあたり「施策のスクラップ」よりも、前向きな施策の展開を重視すべき。若い人たちが希望をもてるまちづくりを推進し、少子化を跳ね飛ばそう。そこに

お金はかかるけれども、若い世代が増えれば、結果として市税の安定的な確保につながり、市の未来を切り拓いていく。
★この視点に立ち**歳出** (675.5億円・12.9%増)を検証した。
★スクールソーシャルワーカーの常勤化を検討し、不登校によって疲弊する子どもと保護者の支援につなげていただきたい。
★子どもの発達支援センター「つくしんぼ」において相談支援専門員の定着をはかり、セルフプランからサービス利用計画への移行、計画作成の新規受け入れに取り組み、障がい児の成長過程を支えていただきたい。
★プラスチック資源物の「一括収集・有料化」に反対をしてきた。ごみ減量と財政効果にどうつながっているのか検証を求める。

賛成

まちづくりと市民へのケアのバランスを評価
自由民主党国分寺〈6名〉 対馬 ふみあき



令和6年度の一般会計決算は、歳入決算額696億7189万2874円に対し、歳出決算額675億5529万9446円となった。執行率96.4%、繰越明許額が6000万円を切っていることはゼロベースからの予算の積み上げがしっかりと機能しているということであり、評価する。また、昨年度に比べ歳入総額が12.6%増加したことに対し、歳出総額が12.9%の増となっているにも関わらず経常収支比率が昨年度と同様の95.7%を維持したことは国分寺市の財政規模が拡大したとしても安定性を確保できているということの証左であると評価できる。令和6年度は新庁舎建設や市政施行60周年を迎えるにあたり様々な形で市の魅力を発信するなど国分寺市にとって非常に大きな節目を迎えた年であり、これらに必要な経費をしつ

かりと執行しつつアピランスケア、子ども家庭センター、多胎児妊婦健診の追加補助など「まちづくりとまちに住まう市民へのケア」のバランスが取れた事業構成であったと非常に高く評価している。
一方で将来世代負担比率が毎年上昇しており、令和6年度の有形固定資産減価償却率は新庁舎建設により8.2%下がって55.2%となっているものの、今後公共施設の点検次第でこの償却率が変化する可能性があるため今後も注視が必要な状況であると考え。基金については計画的な積み増しが必要で、令和6年度の不用額は約24億4000万円となっており、決算額に対し約3.6%という数字は決して高い数字ではないものの、計画的な積み立てのためにこの数字をなるべく減らすべきと考える。

賛成

市民に寄り添う、前向きで希望溢れるまちを
公明党〈3名〉 久保 けいこ



令和6年度は、市政施行60周年と新庁舎建設・移転という次への10年に向かっての大切な節目の年度。変化多き緊張感の中、機動的に市民生活や市内事業者を下支えする施策等を実行されたことを評価。
財政面では、各指標がおおむね良好であり、堅実な財政運営を評価する。経常収支比率は前年度と同率で、公債費負担比率が前年度から0.5ポイント改善となった事は評価。財政調整基金をはじめ基金残高が減となった事と今後の公共施設マネジメント等の事業推進が続いていく事を見据え、今後も基金積み立てへの地道なご努力を求む。新庁舎での全般にわたる事務の電子化・システム改善等成果に期待。一方で、監査委員の指摘事項については、再発防止に向けたご努力を求める。

市の施策全般では、学校給食費無償化、切れ目のない子育て支援、こども家庭センター設置準備、がん患者アピランスケア支援、認知症普及啓発、在宅レスパイト・就労等支援、平和事業の推進、観光プロモーション制作事業、フードシェアリング推進、包括施設管理委託事業の拡大、二次元コード付きカード型地域応援商品券事務事業、学校水泳指導の委託事業、新庁舎整備とデジタル化推進、市政施行60周年記念事業など積極的に展開された。
以上、**令和6年度の決算は、財政規律を堅持した上で、市民ニーズへの的確な対応が進められたと評価。今後も市民生活に寄り添い、守りながら、さらなる目標を掲げ、朗らかに業務にあたってくださいことを求め賛成とする。**

賛成

新庁舎にふさわしい、信頼される市政運営を
国分寺・生活者ネットワーク〈3名〉 小坂 まさ代



令和6年度の実質収支は約20億5千万円の黒字となったが、基金残高は前年度から約47億円減少し100億4,525万円。地方債の年度末未償還額は350億6,184万円となり将来負担比率は15.3%から54.7%へと大幅に上昇。非常に厳しい資金繰りだったが、市中からの借入を行わなかったこと、財政力指数が引き続き1点台となったことを評価。激しい物価高騰の中、新庁舎建設という大事業を進め、財政運営上でも節目となる1年だったと考える。
■**PFASについて**。他の自治体より早く、むかしの井戸のPFAS調査を始めて5年。令和6年度からはPFHxSの調査も実施。他自治体と情報共有し、都の調査結果も含め汚染の状況分析を■**認知症施策について**。気軽に利用できる相談や憩いの場としての認知症カフェは重要。出

かけたくなる場となるようさらなる工夫を■**一時保育について**。前年度に比べ利用人数・施設数ともに増加し、拡充が進んだ点を評価。多様な保育サービスにより選択肢は広がる一方、制度の複雑化で利用者が戸惑う懸念も。今後もニーズに応じた保育環境の整備とサービスのわかりやすい周知を■**放課後子どもプラン**。年間延べ参加者数は前年度比6,238人増の91,765人。実施回数全体は前年度より増えたが、学校間の開催回数の差はさらに拡大。猛暑等により室内の居場所の重要性が増している。学校から理解と協力を得られるよう尽力を※**令和11年度には基金が55億円にまで減少すると推計されている**。地方債とのバランスをとり、社会情勢に対応できる基金のあり方について検討を求め、賛成の討論とする。

賛成

もっと！暮らしと環境を守る取り組みを
無会派（グリーンな国分寺）〈1名〉 鈴木 ちひろ



新庁舎から**再生可能エネルギー**電力をスタートしたことを評価する。必ず2030年カーボンハーフ達成を。「すべての人を大切にするまち宣言」を生かし、**多文化共生や性の多様性**

への理解を促進する取り組みを。しょうがいのある人の外出を支える**ガイドヘルパー**の報酬引き上げを。地下水の**有機フッ素化合物 (PFAS)**汚染の情報のアップデートを。

賛成

守るべきものは守り変えるべきことは変える
無会派（日本維新の会）〈1名〉 寺嶋 たけし



◆余力の無い財務状況で、収支均衡の健全財政維持を評価。
◆人口構造変化（歳入減歳出増）に備え、**縮小最適回避の施策**（現役・将来世代への投資施策等）を要望。

◆**財務処理を自分事化**し、厳正管理を徹底する意識醸成と仕組化を。
◆**新施策発掘と磨き上げ並びに、不要施策の見直し推進による市政発展への挑戦**を新市長に大いに期待。

反対

市民負担増ではなく物価高騰への支援充実を
無会派（日本共産党国分寺市議団）〈1名〉 中山 こう



2024年度も物価高が続く中で、**市民・事業者への支援が求められた**。しかし、国からの2回あった臨時交付金で1回の商品券事業しか実施しなかった。**交付金の都度、新たな支援事**

業を具体化するべき。また市民への負担増になる**プラごみ有料化、ぶんバス運賃値上げに反対**。特にぶんバスでは市民への説明不足も明らかに認められない。

反対

人や公共施設にもっとおカネを！
無会派（れいわ新選組）〈1名〉 高野 ふみお



積立金は主に**新庁舎**の分で約40億円減少、その分が**地方債**の増となった。この方向でお金は貯め込まず**積極的に財政**を使うべきだ。思い切った**人への投資、非正規市職員の処遇改善**、

育休応援、先生の市正規雇用などだ。**防災対応はお金を借りてでもすぐやるべき**。**ぶんバス値上げやプラごみ袋有料化**など**市民負担増**でなく、**人への投資**で維持・発展を。



各委員会における質疑など

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。その一部を紹介します。



厚生文教委員会

第八小学校区に公設学童保育所を2施設新設するための条例改正などを審査しました。

■議案第58号 国分寺市立学童保育所条例の一部を改正する条例について

問 今回新設する施設では、小学4年生から6年生までの高学年児童の受入れが可能であるという理解でよいのか。

答 現在は、定員に空きがある民設学童保育所において、試行で高学年児童の受入れを実施している。今後、公設学童保

育所において低学年児童を全員受け入れても、なお定員に空きのある施設が生じた場合には、高学年児童の受入れを行うことを想定し、必要な準備を進めていく。

■ほか9件の議案を審査

総務委員会

市長給料月額削減を実施するための条例などを審査しました。

■議案第48号 市長の給与の特例に関する条例について

問 市長の給料月額90万円の5%に当たる4万5,000円を毎月減額すると、任期4年間で大体200万円の減額になる。減額分は市民サービスに回したいということだが、具体的な使途についての考えはあるのか。

答 減額分は一般財源であるため、特定の部分に使うというものではないが、市長としては「ぶんじきづきプロジェクト」等、公約に掲げた新しい事業に投じていきたいと考える。

■ほか4件の議案を審査

公共施設等総合管理 特別委員会

旧庁舎用地に造る複合公共施設の運用に関する基本的な考え方（案）の意見募集についてなどの報告を受けました。

■報告事項I 旧庁舎用地の利活用について

問 公共施設は利用目的によっては使用料が無料になる場合もある。様々な整理が必要だと思うが、市民に対し丁寧に進めていただきたい。

答 受益者負担の考え方に基づく減免制度については今後検討が必要だと考えているが、複数の施設が1か所に集約されることから、統一した考え方も必要となる。慎重かつ十分な検討を行い、市民に分かりやすくお伝えしていきたい。

建設環境委員会

市道路線の認定についての議案などを審査するため、現地を視察しました。

■議案第65号 市道路線の認定について

問 寄附いただいた道路の経過について、道路所有者から寄附したいという申出が先にあったのか。または、市から提案した結果として寄附いただくこととなったのか、事例の多少も含め確認したい。

答 道路所有者から寄附に関する申出をいただいたことがきっかけである。建築基準法第42条第2項に規定する道路の後退部分を市に寄附いただく事例は多いが、道路そのものを寄附いただく事例は少ない。

■ほか2件の議案を審査

補正予算審査 特別委員会

一般会計予算を増額する議案を審査しました。

■議案第60号 国分寺市一般会計補正予算（第6号）

問 国分寺市第三分団ポンプ車購入事業の債務負担行為追加に関し、ポンプ車には適切な装備を行うべきと考えるが、納車までの期間はどれくらいかかるのか。また、ポンプ車の計画的な更新に係る見通しを確認したい。

答 消防に係る装備を行うため納車までには1年を要する。ポンプ車の耐用年数は15年であり、計画的に更新を行っている。

■ほか2件の議案を審査

国分寺駅・西国分寺駅周辺整備 特別委員会

西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法についてなどの報告を受けました。

■報告事項I 西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法について

問 現事業者と再契約する選択肢は評価したい。再契約する上で、市の水泳事業や高齢者向け事業のほかに、災害時への協力など、市民の健康増進や利便性向上の内容を合意書内へ盛り込めないか。

答 市の事業への協力という点は、現在、合意書に盛り込む内容について事業者と協議をしているところである。協力できそうな内容を事業者からも提案いただきながら、検討していきたいと考えている。

決算 特別委員会

市議会では、決算議案審査で前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

【特別委員会の設置】

令和6年度の一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（皆川りうこ委員長、田中政義副委員長。議長及び議会選出監査委員以外の19人で構成）を設置し、9月19日、22日、24日の3日間審査を行いました。

【議案の審査】

■議案第68号 令和6年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

【決算概要の質疑】

問 庁舎移転は終わったが、まだ大きな事業が続く。今後の財政をどう考えるか。

答 持続可能な財政という考えが非常に重要。しっかりと収支を見ながら、将来にわたって堅実に、また市民のニーズに沿った経営を進めていきたい。

【歳入の質疑】

問 更なる納税環境の充実、利便性の向上に向けた研究を進めてもらいたい。

答 地方税共通納税システムの導入により、スマートフォン決済アプリを含め350以上の金融機関で支払いが可能。納税通知書に案内を同封、ホームページを通じて周知をしていく。

【歳出の質疑】

問 全国的に保育士不足が問題となっているが、市の現状はどうか。

答 人材確保のための取組みとして、各種補助金の継続とあわせて、学校法人三幸学園と地域活性化包括連携協定を締結、保育士を目指す学生の職場体験や市内の園の広報をしたい。

問 令和6年度からがん患者へのアピアランスケア支援事業を開始したが市民からの反響はどうか。

答 利用者からも大変良かったとの意見を頂いている。アピア

ランスケア用品の付属品なども相談があり、助成対象としている。

問 ぶんバスの運賃値上げの経緯と介助者割引の導入の検討状況を確認したい。

答 運転手不足による運行業者からの撤退表明を受け、市民生活の維持のため運賃を200円に改定し、運転手の処遇改善を図る。介助者割引の導入については早急な対応を図りたい。

問 ハザードマップの改定はいつ頃されるのか。

答 今年度末に改定版を全戸配布の予定となっている。

■そのほか3特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査

問う市政を

一般質問

質問・答弁の要旨

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(11月26日まで)

高齢者に対する補聴器購入補助について



対馬：年齢を重ねることで徐々に聴力が低下する加齢性難聴は65歳を過ぎると聞こえづらくなる方が急激に増えると言われています。「聞こえる」という日常生活の基本を揺るがすものであり、日常会話や地域とのつながりに大きく関わる課題です。今回創設をしていただく補聴器購入補助制度について詳細を教えてください。

福祉部長：難聴の早期の段階から補聴器を適切に活用いただき、加齢性難聴の高齢者御本人のコミュニケーションの機会を確保することで介護予防につなげること、また生活の質を維持していただくことが目的です。主な要件は、65歳以上の方で、補聴器に詳しい耳鼻咽喉科医の診察

及び検査結果により補聴器の必要性が確認された方というふうに検討しております。まずは補聴器に詳しい耳鼻咽喉科医を受診いただきまして、補聴器装用の必要性が判断されましたら市へ申請をしていただきます。市が補助を決定してから、認定補聴器技能者が在籍する専門店で購入する、そのような流れを想定しております。こちらの事業につきましましては、市長から早急に取り組むよう指示を受けているものでございます。来年度予算が成立次第、周知を行い、開始というふうになりますので、7月スタートを目途に、現在進めております。

対馬：せっかく補助制度を創設するのであれば

自由民主党国分寺
対馬 ふみあき



購入後も使い続けていただく設えも必要だと考えますがいかがですか

福祉部長：やはり補聴器を適切に使用し続けていただけるということが重要でございます。アフターケアを効果的に行っている、先駆的に取り組んでいる自治体等もございますので、そちらを参考にしながら検討してまいりたいというふうに考えております。

その他
旧市民戸倉野球場について
西国分寺駅周辺について

地域通貨導入で市民に豊かな暮らしを！



※以下は質問の抜粋。他にも質問事項はあり。

【旧庁舎用地への移動手段について】

脇村) 本多武道館の旧庁舎用地への移転後、重い剣道具を持つ利用者の通館負担軽減のため、ぶんバスのルート変更・新規ルート・本多地区の停留所増設を要望する。

市) 公共施設アクセス確保の必要性を認識しつつ、まず既存の鉄道・路線バス活用を基本とし、利便性向上の研究を継続する。

【民俗資料室の利用と活用法について】

脇村) 地域に開かれた集会・防災・展示施設としての利活用は可能か。

市) 展示室以外にも資料が多数で狭隘。ひかり

プラザ等にも分散仮置き。現時点で集会施設としてのスペース確保は困難。

【市内の動植物の現状について】

脇村) 動物による農業被害の現状と対策は。

市) ここ数年3～7件で推移も直近は上昇傾向。経済課・環境対策課がJAと連携し、被害窓口を記したチラシを年2回配布。

【商品券・地域通貨導入について】

脇村) ぶんじ商品券の財源と今後の展開は。

市) 令和6年度ぶんじ地域応援商品券の最終事業費は約4億0708万0617円。うち国の交付金約2億8060万7000円、残りは財政調整基金。非換金型ポイントを前提とする施

自由民主党国分寺
脇村 たいき



策の検討予定は現時点でなし。法定通貨の強制通用力を踏まえ、まず円換金型の枠組みが適切との認識。

脇村) 円換金型→非換金型の地域通貨の段階的導入案を提示したい。

A案：eumo導入（円でチャージ、3か月で失効、再配分・円換金可）で商店街活性化→B案：円に替えない独自ポイント（ポケペイ等を使用）を段階導入し、失効分を福祉・教育バウチャー等に活用する構想を提示。今後も調査・議論を継続。

市民の安全な生活環境を確保するために



【在宅人工呼吸器使用者への支援について】

【はぎの】災害等による停電が生命の危機に直結するため、予備電源を整備する必要がある。都の補助事業の対象外の方を正確に把握し、市独自の補助事業を創設することを提案したい。

【市】個別支援や制度利用の手続を通して、さらに漏れない把握に努めてまいりたい。非常用電源の確保等についても、より正確な現状把握に努めてまいりたい。

【認知症対策について】

【はぎの】認知症サポーター養成講座の実施について、職域での開催をさらに進めるために、市の職員研修に位置づけることを提案したい。

【市】来年度の新任職員研修として実施できるよう検討してまいります。

【はぎの】全市立小・中学校において、認知症サポーター養成講座を開催し、1人でも多くのキッズサポーターを輩出する取組が、今後ますます重要と考える。市の見解を伺う。

【市】9月5日の講座においては、丸山市長も受講する予定で、市を挙げて取組を推進してまいりたい。改めて校長会において周知を図るとともに、関係課と連携してまいりたい。

【心のサポーター養成研修について】

【はぎの】本市としても心のサポーター養成研修を実施することを提案したい。

公明党
はぎの 英輔



【市】その内容や研修開催の方法等について研究させていただきたい。

【小児インフルエンザの経鼻ワクチンについて】

【はぎの】本市においても注射針を使用せずに鼻に噴霧するだけの痛くない経鼻ワクチンに対する補助を行っていただくことを要望したい。

【市】今年度より経鼻ワクチンへの助成額を4,000円へと増額し、都の補助事業を活用してまいりたい。

その他、熱中症対策についてと地域活性化包括連携協定について質問しました。

非核平和都市としての姿勢と次世代への継承



健康推進事業について久保) 带状疱疹ワクチン任意予防接種が令和8年度も実施となり感謝、詳細を。市) 市長の判断を踏まえ8年度以降も現制度の枠組みを継続。久保) 男性へのHPVワクチン任意予防接種助成の創設に感謝、効果と周知方法は。市) 効果は中咽頭がん等の原因と考えられるHPVウィルスへの感染予防、男性が感染予防することで性交渉による女性への感染リスク減少の可能性など。周知については広く情報が届くよう力を入れる。久保) 子宮がん検診の受診率アップのためにもHPV検査単独法等の導入を要望した。

障がい者支援事業について久保) 聴覚障害者の

支援について、手話施策推進法が国会で6月に可決成立。今後の当市の取組みは。また手話言語条例の策定推進を意見。市) 手話通訳者派遣や各種手続きのサポート、手話通訳者養成講座開催等に取り組む。今後もデフスポーツへの理解を広げ、手話文化への関心の広がりに取り組む。久保) 移動支援事業の拡充内容は。市) 今までは出発地は自宅だったが、安全が確認できるその他の場所からも出発可能。久保) 安全への配慮とともに、今後も柔軟な拡充を要望。

防災強化と地域コミュニティづくりについて久保) 防災に特化した地域コミュニティづくりは大切。今まで以上に市民の自発活動の後押し

公明党
久保 けいこ



を行うよう要望。市) まちの腕きき掲示板の活用等も含め支援する（市民生活部）。平時から顔の見える関係づくり等を支援する（総務部）。

平和祈念事業について久保) 戦後・被爆80年の節目、平和創出の機運を一層高めることが重要である。非核平和都市である当市は次世代への平和継承に努め、広島市の貸出しVRゴーグル等の活用など、平和事業のさらなる拡充を要望。市) ゴーグル活用等に向けて対応を図る。今後もご提案を参考に、よりよい企画を検討。その他、蜂等の駆除についても質問を行った。

投票所ではコミュニケーションボード表示を



◆**人事・組織** 皆) 職員定数20人増だが職場環境の現状、育休、求職者数は？**総務部長** 育休28名、休職9名。4月より育休の部署で段階的に加配し9名の配置が完了し円滑な業務遂行に向け対応する。皆) **カスタマーハラスメント方針**では職員も業務に関しカスハラを行う立場になりうるとあるが、研修等実施したか？**答** 職員が加害者にならないための研修を実施する。◇市の対応一つで好印象、高い評価につながる。◆**国の第6次男女共同参画基本計画**に対して、**全国知事会の提言**が示された。皆) 「アンコンシャス・バイアス」(無意識の偏見) 解消、完全なるジェンダー平等、20年経過するも目標達

成していない深刻な現状とある。市としても改めて認識し取組むように。**市民生活部長** 市の計画R14までに管理職36%の目標に向けて取組む。**総務部長** 意識啓発、研修等対応を図る。◆皆) パートナースhip宣誓制度の充実拡充として**ファミリーシップ制度**の導入を。**市民生活部長** 導入自治体の状況を注視していく。◆皆) **障害者差別解消推進協議会**設置に向けての現状、改善に向けて有益な協議体となるようにすべき**福祉部長** 庁内でメンバー構成等検討中。市からの発信で不当な差別禁止。合理的配慮の理解が進み取組まれるよう努めていく。◆皆) 「**協働**」の推進。庁舎一階の**協働スパー**

立憲・市民フォーラム 皆川 りうこ



ス活用の周知が進んでいないが二次元コードや庁内デジタルサイネージも活用し取組むように。**市民生活部長** 市民との信頼関係のもと今後も協働を推進する。市民への周知・広報に努める。◆皆) 合理的配慮で投票しやすい環境の一つ「**コミュニケーションボード**」を積極的に表示するように。支援が必要な方のため「**投票支援カード**」導入を。**選挙管理委員会事務局長** 選挙人に寄り添った対応をする。次の選挙に向け**実施する**。皆) 投票に関し障害当事者、従事者向けの動画の作成を**答** 投票環境向上に努める。

安心・便利・安全・魅力！

安心して暮らせるまちへー認知症対策

森田 共生社会の実現を推進するための認知症基本法を受け、市の施策はどう変わるのか？**市** 市町村認知症推進計画の策定準備や、新たに認知症に関係する会議体の設置を予定。**森田** 当市では今年度「**あたまの健康チェック会**」を開催するが、認知症の検査・検診を行う自治体もある。当市での実施は？**市** 来年度の実施に向け、国分寺市医師会と検討を進める。**森田** 対象者の衣服や持ち物に貼り、所在不明時に活用できる二次元コードシールの導入を。**市** 近隣自治体の実施状況を確認し研究する。**森田** 認知症の方や御家族を支える体制強化を。

国分寺を前へ



身近で便利な公共交通を一ぶんバス改善

森田 市民の皆様より多くのお声を頂いている①北町ルートの戸倉一丁目付近のバス停の設置②日吉町ルートの国分寺市役所の一つ前、西国分寺駅東バス停での待機時間解消の進捗は？**市** 設置やダイヤ調整に向け、手続きしている。**森田** 1周が長距離である日吉町ルートの利便性向上のため、分割についての検討状況は？**市** 国3・2・8号線等の開通を踏まえ検討。**森田** 地域にとって望ましい公共交通の姿を明らかにするためにも地域公共交通計画の策定を。**市** 関係機関等と連携し情報収集し研究する。**森田** シェアサイクルのステーションの拡充を。

自由民主党国分寺 森田 たかし



命を守る夏の支援ー酷暑対策

森田 炎天下で地域活動に参加されている民生委員・児童委員の方々、様々なボランティアの方々の暑さ対策として空調服等の支援を。**市** 暑熱対策が必要。民生・児童委員協議会に意向を確認し、支援の在り方を検討する。他のボランティアへの支援は情報共有を図り研究する。**アニメの力で市の魅力発信ータツノコプロ連携****森田** 今夏のアニメのまち祭りを継続的に展開させ、郷土愛の醸成や観光資源となる常設モニュメント等の設置を提案。**市** 情報収集する。

生き心地のよいまちづくりを、市民と共に



◆**市立小・中学校の標準時数について****Q** 授業時間数の考え方は**A** 各校において必要な授業時数を校長の責任で設定**Q** 国が定める標準時数は1015コマだが、請求資料によれば今年度各校とも15コマ以上上回っている。**子どもと教員、双方の負担軽減のため改善を****A** 現状、大幅な超過はないと認識。情報収集をしながら研究を深めていく◆**図書館について****Q** 市役所分館の貸出数等の実績や利用者の様子は**A** 1月の開館から7月末までで貸出数24,726冊、リクエスト数16,187冊。利用カード登録は393人。公園帰りや市民課の手続き中に立ち寄る親子が多く見受けられ、使いやすく居心地のよい場所として利用されている

Q 旧庁舎用地に移設される恋ヶ窪図書館について。複合公共施設の今年度の進捗は**A** 図書館内における「静」と「動」のゾーニング、入りやすいフリースペースの配置などの市民参加による意見を基本設計に反映。民間事業者の公募を開始し、11月に優先交渉権者を決定予定**Q** 今後の市民参加の予定は**A** 運用に関する基本的な考え方を現在作成中。10月にパブコメを実施。これを前提に、市民の声を聞きながら検討を進めていきたい**Q** 子育て支援策としてブックスタートの取組を**A** 絵本を介して親子の愛情形成を促すことは大切な取組だが、母子保健事業において絵本の管理や配布は難しく、現状では厳し

国分寺・生活者 ネットワーク

小坂 まさ代



い※**本市で生まれる赤ちゃんは年間約1,000人。数十万円の予算で実施可能。再検討を要望する**◆**日本版DBSについて****Q** 子どもに関わる従事者の性犯罪歴確認を義務づける制度が来年度中に実施となる。準備状況は**A** 現在、国がガイドラインを策定中。今後も子どもへの性犯罪を防ぐため、国や東京都の動向を注視し関係機関等と連携し準備を進める**Q** 学校での取組は**A** 現時点で国や都から具体的な方針が示されていない。性被害の防止については都教委作成の教職員の服務に関するガイドラインを活用し研修を実施。

ぶんバス バス停設置、停留所変更を求める



☆ぶんバス① 東戸倉にバス停設置を

星 市役所方面に向かう「北町ルート」において、東戸倉にはバス停がないため「利用できない」との声をお聞きしている。前回議会において府中街道にバス停の設置を求めた。**市** バス運行事業者との協議を進めている。合意を得られたら、東京都や警察との協議に入り、バス停設置に向けた手続きを進めていく。**☆ぶんバス② 市役所に起終点変更を****星** 「日吉町ルート」の終点は市役所のひとつ前の「西国分寺駅東」となっている。ここでの15分の待ち時間解消のため、前回議会に引き続き市役所への起終点変更を求める。

市 今年度中に国分寺市役所へ変更したい。そのための手続きを進めていく。**☆「せん定枝、落ち葉、下草」の収集回数増を****星** 2週間に1回の収集を「週1回に増やしてほしい」との要望が寄せられたが「難しい」と思っていた。でも「草刈りをして袋につめておくとドロドロになってしまう」「緑を大切にする街として、処理しやすい環境を整えてほしい」「収集回数を増やすことで資源化(たい肥化・バイオマス燃料)の入り口を広げるべき」との理由をお聞きしたら「なるほど」と思い、市に検討いただきたいとの考えに変わった。**市** 収集委託料は単純計算で倍の2.4億円とな

立憲・市民フォーラム 星 いつろう



る。また、収集回数は種目別に地区をわけて収集しており、曜日ごとの収集と処理の業務量、作業員、車両や施設の稼働を平準化させるなど、バランスを考慮しているため変更は厳しい。**☆知的障がい者(児)におむつ支給を****星** 就学する年齢になってもおむつが必要との実態をお聞きした。物価高における家計支援としても、現行のおむつの給付対象を知的障がい者まで広げていただきたい。**市** 支援がなければ生活に著しい困難が生じる方をこの施策の対象と考えている。

安心安全に学び、働ける学校を



学校教職員の服務規律について

だて 全国的に学校教職員の性加害や非違行為が多発しており、当市でも発生している。子どもたちの心身を守るためにどう対応しているか。**教育長** 事案が発生した際には全校長を招集・指導し、各校では東京都の服務ガイドライン等を用いて研修を行っている。再発防止に努める。**だて** 教職員の私物スマホはどう扱っているか。**教育長** 都のガイドラインにおいては管理職の許可なく私物のスマホは持ち込まない、授業等でも使用しない事となっている。**だて** 誰もがスマホを持っている前提のもと、現実的なルール化や性加害を絶対に許さないと

いう職場の雰囲気づくりを求めたい。**電子図書館、児童書について****だて** 市内の図書館には児童書が少ないとの声を伺うことが多いが、現状を伺う。**市** 蔵書数のうち、約31%が児童書である。近隣市は約22～29%で少ないとは感じていない。**だて** 蔵書総数の差はあるが、割合的に少ない事は理解した。引き続き蔵書の充実を求む。**だて** 電子図書館のスタートから3年経ったが、登録者が少ない。周知やネット上での登録、特色ある蔵書、子ども達の利用推進を求める。**市** 現行システムの中で可能な改善、取り組みに向け、努めて参りたい。

立憲・市民フォーラム だて 淳一郎



市内在住外国人の状況について

だて 急増する外国人住民とどう共生していくか考える上での基礎データを伺う。**以下市答弁****外国人住民数** 8月現在3503人(10年前の2倍)**国籍別数** 中国>韓国>ネパール>ベトナム**在住地域** 各駅周辺に多いが、全市的に居住**在留資格** 永住者、在留者の家族、留学等で約7割、ビジネス関係が約2割、技能実習生は少数。市役所や地域でのトラブル報告は年数件程度。**だて** 今後も増加が見込まれる中、データの把握と傾向分析を求める。**各データは伊達HP参照**

ひとは自然の一部 ともに生きる社会へ



◇循環型社会の形成へ向けて◇

●今年度西町地域センターでの生ごみ拠点収集が始まりました。今後の拠点増設の考え方は？

➡空白地域や市民の声を考慮し、可能な公共施設があれば所管と協議しながら進めていきます。

◇農と市民をつなぐために◇

●市民、市、農業者、JA、活動団体などが、農や食を囲みながら対話する場づくりが必要。

見解は？➡都市農地の保全や発展には、市民の理解が重要であると認識。農ウォークや親子農業体験教室などの内容を更に工夫していきます。

◇ヤングケアラーの支援について◇

●今年度から子育て世帯訪問支援事業の対象に

ヤングケアラー家庭も加わりました。ヘルパー派遣の制度を知っていれば救われたと、実体験から感じます。現在1時間当たり600円のヘルパー利用料を無償としてはいかがでしょうか？➡

今のところ利用実績がなく、他自治体の情報収集に努めます。＊社会的認知度を高め、子ども・若者が可能性を諦めない環境整備のためヤングケアラー支援条例の制定を要望しました。

◇男性HPVワクチンの任意接種事業について◇

●令和8年度から開始だが、現段階の国の議論では、費用対効果に課題があり男性への定期接種化を見送っています。副反応の情報はどのように公開しますか？➡HPでの公開や説明書を作

国分寺・生活者ネットワーク

松岡 まり



成し、接種を判断するための分かりやすい情報提供に努めます＊ワクチン説明のHPとは別サイトを作り、副反応情報を掲載するよう要望。

●性感染症の予防には包括的性教育により感染経路を学ぶことが必要ですが、見解は？➡学習指導要領に基づき性教育を実施し、理解を促進しています＊学習指導要領には性交や妊娠の経過は扱わないとする「歯止め規定」があり、十分に学ぶことができないと指摘しました。

◇その他、ゼロカーボンシティ、妊産婦に寄り添う支援について質問しました。

歴史を学び、人権を尊重するまちへ



戦後80年、戦争体験を「記憶」から「記録」へ

Q：戦争を繰り返さないために歴史を学ぶことが重要だが、戦争体験者は減少し、生の声を直接聞く機会は少なくなってきている。学校では子どもたちへどんな平和教育をしているか。

A：社会、国語、道德の授業で平和の尊さを学ぶ。戦争体験者を招くことも効果的。今年度は複数の学校で語り部による講話を実施した。

Q：すべての子どもたちに戦争体験を聞く機会を提供してほしい。小金井市のように市民の語り部を募集・登録し、もっと平和学習の充実を。

A：現在は募集を行っていないが、市内在住の体験者や被爆者、ご家族の方へ話を伺いたい。

➡三鷹市が設立した「みたかデジタル平和資料館」のように資料や体験談をアーカイブし、より多くの市民が学べるきっかけづくりを。

しょうがいのある人が安心して暮らせるために

Q：しょうがいのある人の家族は日常から緊急時への大きな不安がある。市役所が緊急時の連絡先だと周知し緊急時情報提供シートの整備を。

A：緊急時はさまざまなケースが想定されるため、当事者、事業者、市の役割を整理する必要がある。シートは有効であるため当事者団体と意見交換をしていきたい。

Q：外出が難しいしょうがいのある人への移動支援を使いやすくしてほしい。来年度から自宅

無会派（グリーンな国分寺）

鈴木 ちひろ



以外の場所（通学先・通所先）から移動支援が使えることは歓迎したいが、移動を支えるガイドヘルパー不足も心配。養成講座の受講状況は。

A：去年度は2回実施し、57名受講し48名修了。➡移動支援も長時間になると、食事介助、水分補給、トイレ介助などの身体介護が必要。ヘルパー確保のため、身体介護ありの加算と、移動支援の報酬単価の見直しを検討してほしい。

★その他すべての政策にジェンダー平等の視点を、女性管理職を増やそう、[市長への手紙]は市長名で返信をするよう求めました。

市民の声を反映する丁寧な行政の対応を！



◆有機フッ素化合物（PFAS）について。令和2年と令和5年8月、2度に亘り血液検査を受けた。血液中濃度は10%から40%減少。2度目の結果から急性の健康影響を引き起こす可能性はほぼないものの、今後も注意を続ける必要があると指摘。問）市の現在の取組は。市）市で管理のむかしの井戸等の有機フッ素化合物の調査を継続実施、今後もデータの経過を注視。要望）令和6年秋頃から市内外の医療機関で血液検査が実施。市の取組として、どの程度の市民が検査を希望しているのか、血液検査の助成費用について、具体的に国や東京都へ要望・国分寺市医師会への見解も確認など多角的な視点と

「健康は予防が原則」実行可能な対策も検討を。市）この問題は、専門的な知見が必要不可欠、引き続き国や東京都の動向を注視し、正確な情報を収集と状況に応じて適切な対応をしていきたい。◆旧庁舎用地複合公共施設について。今年4月要求水準書がまとめられ、本事業の事業者募集・選定されている。公共施設等総合管理特別委員会に報告「運用に関する基本的な考え方（素案）」には、諸室の利用時間、利用料は受益者負担を原則、個別ロッカーの設置は使用料と同様原則有償など運営など様々明記され、今後検討していく方向が示されている。市）基本的な考え方は、他の公共施設に関してではな

立憲・市民フォーラム

はせべ 豊子



く、旧庁舎用地の複合公共施設の管理運営業務等の検討を進める前提条件で整理した。問）以前実施した公民館運営審議会へのヒアリングでは「各施設の基本的なレクチャーをして、事前に知識の共有をしてから意見を伺うことが必要」と。市民参加と意見反映について具体的にどのような方法か。市）市民等の御意見は、手法、時期等を整理した上、適時適切に行う。

他◆ファミリー・サポート・センター事業について。◆旧西東京警察病院跡地に多目的運動場の整備の要望として質問。

運転士不足が移動に影響 広く対応策の検討を



■起業を目指す人をトータルで支援する視点で創業支援拠点を（答）ハード面、ソフト面にとられない創業支援拠点の整備は様々な可能性を持つ。必要な経費や効果など研究を開始する。

■訪問介護事業は、法改正により基本報酬が引き下げられ、過去最多の倒産が社会問題となっている。緊急措置として、基本報酬引き下げによる影響分の補填を求める。事業所の経営悪化は即、高齢者の暮らしに影響する。（答）国の報酬改定の影響、人材不足への対応は喫緊の課題と捉え、昨年度実態調査を実施。国の動向を注視し安定的に事業運営ができるよう研究する。

■日中一時支援事業は、介護者の疾病や一時的

な休息のため、65歳未満の障害者が日中の時間、障害者支援施設等に入所できる重要な事業だが、10年以上、事業者への時間単価が据え置きだ。最低賃金は上がり光熱費なども高騰。安全に安定した事業を継続するためにも、来年度の単価の見直しと、今後適正な報酬となるように適宜見直しを求める。（答）見直しの必要はあると認識。委託単価と合わせ利用者負担の検討も必要。社会情勢を捉え、必要なタイミングで報酬を見直す仕組みの構築ができるよう検討する。

■ばんバスや路線バスの運転士不足は、市民の移動に影響。先を見据えて、様々な方策を検討する必要がある。送迎を行う地域資源と連携し

国分寺・生活者ネットワーク

高瀬 かおる



たデマンド交通など地域の特性にあった交通手段の検討を求める。（答）運転士不足問題が進行すると考えられる。社会情勢やニーズの変化、今後のまちづくり、新技術、新サービスの導入など様々な情報を収集し研究する。■住宅確保要配慮者と大家双方への支援策を検討する「居住支援協議会」を継続して求めてきた。先進自治体では相談窓口の設置やセミナーの開催等行っている。市は居住支援団体等と懇談を続けていくとのことだが、協議会とは全く性質が異なることを指摘し、懇談のあり方の再考を求めた。

挑戦を恐れず、新たな時代を切り開く施策を



注力領域のデジタル及びプロモーションに加え新たに知見者から伺った分野を取り上げた。

①旧庁舎用地に建設予定の複合公共施設について➡本施設に設置予定の弓道場に関して、設置に至る経緯と現状の想定を確認。公式大会が可能な弓道場は都内に少ないことを考慮し、必要十分な設備かつより開かれた運用及び、未使用時に矢道を開放する場合の適切な運営を依頼。

②生成AIの利活用について➡役所のネット環境は一般的なネット環境とは異なるため、生成AIも利用条件に制限があり、随時対応可能な範囲が拡大中。活用する職員は増加傾向だが、有意義な活用及び浸透には至っていないことから、

更なる利用を発展させるためのマネジメント施策（リバースメンター等）を複数提案。

③酷暑における学生の部活動をはじめとする運動について➡学校が取り組む酷暑対策を確認。暑さ指数を基準としたガイドラインにて部活動や校外活動が運用されており、加えて運動後のクールダウン策なども講じているため、引き続きそれらの徹底と本件の保護者への周知を強化し、安心感と信頼を醸成することを依頼。

④障がい者の居場所づくり・社会参画について➡新たな障がい者の居場所や社会参画を進める手法として今、全国的に広まりを見せ始めている「ご当地フォント」という取り組みを提案。

無会派（日本維新の会）

寺嶋 たけし



本件は、障がい者がもつデザイナーとしてのポテンシャルを引き出すことができる取り組みであり、加えて地域の学生の協力を得ることで、社会学習の側面も果たすことができる先進的な取り組みのため、国分寺でも実現できるよう強く要望。（他自治体事例：シブヤフォント）

⑤シティプロモーションについて➡今年公開されたシティプロモーションサイトの現状やSNSの活用状況を確認し、それらのブラッシュアップアイデアの提案に加え、新たな観光施策（史跡スタンプラリー等）を提案。

市民世論と党市議団が求めてきた施策が実現



無会派
(日本共産党国分寺市議団)
中山 とう



《温かい中学校給食、不登校も給食無償化に》
問) 中学校給食は来年4月から温かい全員給食に変更することは子どもたち、保護者から大変喜ばれている。給食無償化では、対象外になっている不登校の子どもたちも対象にするべき。
市長) 不登校については、ご苦労が多いと認識している。適切なタイミングで判断したい。
* 来年4月が大きなタイミング。中学校給食の改善とあわせて無償化拡大を。また、今年度みの対応となるが、中学校でお弁当持参の生徒も無償化へと急ぎ対応を求めた。
《小1の壁問題への来年4月からの対応を》
保育園で朝7時台に多くの子どもが登園してお

り、小学1年生から子どもの朝の居場所について市民から相談が寄せられている。
問) 国・東京都もこの問題解決に取り組んでおり、来年4月からの対応を求める。
答) 多摩地域で実施済み6市(2市で全校)、実施予定3市。登校・運営中の安全確保などが課題。当市でも取り組めるところから検討する。
《より使いやすいぶんバスに》
問) 今年4月に運賃が200円に値上げされ、4～7月の利用者数は前年比約▲8万2千人(24%減)。仮にこのまま1年続くと約24万6千人の減少に。これをどう考えているのか。
答) ほぼ想定範囲内。減少は、ぶんバス以外

で移動されていると推測している。
* 高齢者の利用控えによる外出の減少など、詳しく調査するべき。
* シルバーパスの適用を求めた。
問) 障がい者の介助者の割引運賃。また、生活困窮者自立支援の学習支援でぶんバスを利用する場合の割引運賃を求める。
副市長) 早急に確認、調査等の指示を出す。
その他、補聴器購入補助制度で早期発見～早期装用～装用継続の一体的な取組み、障がい者の移動支援拡充と緊急時の連絡先の整備を求めた。

経済振興における創業支援事業について



1. 【鳥居】多種多様な事業者が市内に混在することは街の活性化に寄与すると考える。また、住民数が増加している現状において、拡大する市場ニーズに対応していくためにも創業支援は必要である。市による創業支援の実績はどうか。
【答弁】市の創業支援を受けた後に、市内で創業した件数は令和6年度81件であった。前年度までと比べて上昇傾向である。市では「空き家・空き店舗を活用したまちとつながる創業支援事業」を行っている。【鳥居】支援した事業者の、その後の市内への定着も重要と考える。商工会や商店会と連携して、地域を盛り上げていきたい。コワーキングスペースやチャレンジジ

ョップなど、支援の拠点となる機能を持つような施設の開設が、創業前後の伴走支援に有効と考えるので検討いただきたい。【鳥居】ドッグランの設置については、平成30年第4回定例会で陳情が採択された経緯がある。設置に向けた課題を整理したい。周辺住民の方への配慮や、ルール作りが最も重要と考える。大型犬と小型犬では体格差があるため、同じエリアでノーリードにして遊ばせると事故が起こる場合があるので、2つ以上のエリアに分けて設置するのが望ましい。また、犬同士の咬傷事故の防止のため、適切なルールの設定と、そのルールを事前

自由民主党国分寺
鳥居 あかね



このように課題は多いため、実際に設置場所が決まり前へと進める際には、市内の動物に関する各種団体や市民の方との丁寧な協議をしていただくよう要望する。長年待ち望んできたドッグランの設置を力強く進めていただきたい。【答弁】ドッグランを設置するための設計・構造になっていない既存の市立公園への設置は難しい側面があるが、私有地等の活用を検討すると共に、引き続き東京都に対して旧西東京警察病院跡地での設置を要望するなど、ドッグランの実現に向けて取り組んで行く。

業務改善の推進で市民生活をもっと豊かに



誰もが安心の行政デジタル化推進を
木島) 新庁舎移転後の窓口業務の状況について
市) ワンストップや書かない窓口等、新しい取組みを開始した。特に、お悔やみ相談コーナーは「安心して手続きができた」との声をいただく。一方で一部の手続きでは、混雑により「待ち時間が長い」等のご意見をいただいている。
木島) 市民の期待に応えるために改善の取組を
市) 現状の問題を分析し、庁内の連携を強化して市民の満足度向上に取り組む。
木島) 「保活」ワンストップサービス(スマホ等で保育に関する手続き等ができる)の導入を。
市) 保護者の利便性向上や保育施設等の負担軽

減のため、検討する。
木島) デジタルデバインド(情報格差)対策を
市) 窓口とバックヤードの効率化(書かない窓口の充実)に取り組む。
道路整備を推進し市民満足度の向上を
木島) 市民アンケートでは、市の主要33施策中、「道路整備」は、「満足」が最下位、「不満」が1位となっている(R5年・R6年とも)。緊急輸送、バスルート、通学路、防災性、安全性の観点からも計画(R4年策定)に基づき、主要道路整備を着実に実施して欲しい。
市) 幅幅は難易度が高いため、対応可能な方法として、区画線や減速マーク、通学路には路側

公明党
木島 たかし



帯のグリーンベルト等、路面標示の整備により、安全対策を進めている。
木島) バリアフリー基本構想に基づく重点整備地区(国分寺駅周辺)の道路整備状況は。
市) NTT国分寺ビル前(商工会館東交差点)から東に連雀通りまでの区間において、視覚障害者誘導用ブロックを整備する歩道改修を行う。この他に「ベンチのあるまちづくり」について質問。市民が安心して外出できる環境を作っていくためにも、ベンチを設置できる基準を満たす場所などに設置の検討を求めました。

議会を傍聴しませんか

- ・開催日当日、市役所5階議事堂で受付しています。
- ・親子傍聴席で、小さなお子さまと一緒に傍聴できます。
- ・盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴できます。
- ・手話通訳・要約筆記をご希望のかたは、事前にご連絡ください。

請願・陳情の提出

行政等に対するご要望を請願・陳情として提出できます。

【第4回定例会締め切り】

1次：11月7日(金) ※17時までに
2次：12月15日(月) 議会事務局へ持参

次の定例会 〈令和7年第4回〉

11月27日(木)
9：30開会予定

閉会中の委員会(予定)

10月17日(金) 代表者会議/
議会運営委員会
10月23日(木) 建設環境委員会
10月27日(月) 総務委員会
10月30日(木) 国分寺駅・西国分寺駅
周辺整備特別委員会
10月31日(金) 厚生文教委員会
11月25日(火) 代表者会議/
議会運営委員会

詳しくは、市議会HPへ
(10月中の委員会等は終了しています)

問い合わせ 国分寺市議会事務局

〒185-8501
国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-325-0111(代)
☎042-312-8706(議会事務局直通)
FAX042-327-1426

資産等報告書、政務活動費の 収支報告書を公開しています

【閲覧できるところ】

- ・資産等報告書
→ 政策法務課(市役所4階)
- ・政務活動費の収支報告書
→ 議会図書室
市HPの電子オープナー
(情報提供システム：JooHoo)
市議会HP